

# 日本航空宇宙学会関西支部 ライト祭 2013 のお知らせ

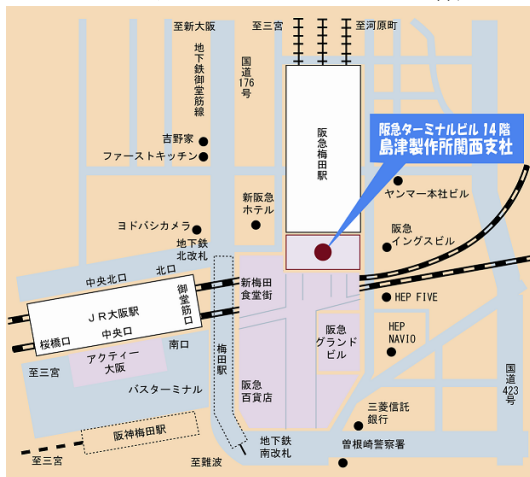
1903年12月17日のライトフライヤー号によるライト兄弟の初飛行を記念して、航空宇宙をテーマに恒例の「ライト祭」を下記の要領で開催いたします。展示・講演会への参加には、事前登録が必要となります。定員を超えました場合には、参加をご遠慮頂くことがあります。また、講演の順序は変更される可能性があります。講演の詳細および最新情報については、関西支部ホームページ <http://kansai.jsass.or.jp/> やポスター等をご覧下さい。

主催：日本航空宇宙学会関西支部

後援：朝日新聞社（予定）

日時：平成25年12月21日（土）13時～17時

会場：島津製作所関西支社マルチホール  
〒530-0012 大阪市北区芝田1丁目  
1-4 阪急ターミナルビル14階



内容：

13:00～17:00 機器・パネル展示

14:00～16:00 一般講演

## 1. 「前人未到の宇宙の開発、大学生が挑む！- 電気推進ロケットエンジン搭載超小型人工衛星の開発 -」

大阪工業大学 工学部 機械工学科  
教授 田原 弘一 氏

概要：学生による宇宙開発として注目される超小型人工衛星プロイテレスの開発秘話をお伝えします。

## 2. 「すばる望遠鏡の超広視野主焦点カメラ HSC (Hyper Supreme-Cam) の技術概要について」

三菱電機 通信機製作所 インフラ情報システム部 観測システム課 HSC プロジェクトリーダー 遠藤 真 氏

概要：重さ3トンの超広視野主焦点カメラ(HSC)を数 $\mu$ mの位置精度で制御する技術を紹介します。

## 3. 「すばる望遠鏡で見た宇宙、そしてその向こう」

国立天文台 准教授 柏川 伸成 氏

概要：「すばる望遠鏡」が解き明かす宇宙の姿について、その最前線とその先をご紹介します。

16:00～17:00 特別講演

## 「日本の宇宙開発最前線」

有人宇宙システム株式会社  
常務取締役 前村 孝志 氏

概要：日本が誇るH-IIA、H-IIB、イプシロンなどの宇宙ロケットの開発や打ち上げ、国際宇宙ステーションにおける実験や研究など、人類の夢を実現する日本の宇宙開発の最前線や将来展望についてお話します。

参加費：無料

参加登録：参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③役職、④懇親会参加の希望の有無、を12月13日（金）までに、下記事務局までご連絡ください。

懇親会：展示・講演の後に、別会場（阪急ターミナルビル17階）にて、懇親会（参加費 5,000円）を行います。多数のご参加をお待ちしています。

事務局：〒560-8531 大阪府豊中市待兼山1-3  
大阪大学基礎工学研究科機能創成専攻内 日本航空宇宙学会関西支部  
TEL：06-6879-7312（小田）

E-mail：oda@mech.eng.osaka-u.ac.jp